



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 ムーンバット株式会社

コード番号 8115 URL <http://www.moonbat.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役・社長執行役員

(氏名) 中村 卓司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役・執行役員 管理本部長

(氏名) 山田 隆二

TEL 075-361-0381

四半期報告書提出予定日 平成26年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	4,178	△6.1	533	△8.0	579	△4.6	373	△2.4
26年3月期第1四半期	4,447	0.2	579	△9.3	607	△8.5	382	△7.0

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 358百万円 (△8.8%) 26年3月期第1四半期 393百万円 (△0.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	15.03	—
26年3月期第1四半期	14.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	11,828	7,956	67.3	320.34
26年3月期	11,601	7,726	66.6	311.06

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 7,956百万円 26年3月期 7,726百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,120	△4.8	520	△13.5	540	△15.3	340	△13.6	13.69
通期	13,300	△1.5	870	11.0	900	1.6	550	4.9	22.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料2ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	26,708,668 株	26年3月期	26,708,668 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	1,871,122 株	26年3月期	1,870,121 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	24,837,797 株	26年3月期1Q	26,116,754 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、企業収益の改善などにより全体としては回復の基調が続きましたものの、消費税増税前の駆け込み需要の反動により個人消費が落ち込むなど、弱い動きも見られました。

このような環境下、当四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、前年同四半期比6.1%減の41億8百万円となりました。その主な要因は次のとおりです。雨傘の販売につきましては、期間前半は落ち込みましたが、梅雨入りしてからの降雨量は多く堅調でした。パラソルの販売につきましては、立ち上がり時期は好調でしたが、期間後半は天候要因により勢いが続きませんでした。洋品の販売につきましては、期間を通して低調でした。帽子の販売につきましては、天然素材を使用した帽子が前年と同様に好調でしたが、梅雨の降雨量が多く、また、全体的に天候が安定しなかったため、盛り上がりには欠けるマーケットとなりました。結果、各商材ともに前年同四半期を下回りました。

損益面では、海外生産における人件費・原材料の高騰や円安などによる輸入コストアップ分を、生産地・生産国のシフト並びに生産方法の見直し等にてカバーしたことにより、差引後売上総利益率が前年同四半期比0.3ポイント上昇いたしました。しかしながら、差引後売上総利益額におきましては、減収要因により前年同四半期比1億1百万円減少し、17億76百万円（前年同四半期比5.4%減）となりました。販売費及び一般管理費を前年同四半期比55百万円削減いたしました。減収による差引後売上総利益額の落ち込みをカバーできず、営業利益は5億33百万円（前年同四半期比8.0%減）、経常利益は5億79百万円（前年同四半期比4.6%減）、四半期純利益は3億73百万円（前年同四半期比2.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ、2億26百万円増加して118億28百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が3億90百万円増加したこと、及び受取手形及び売掛金が1億60百万円減少したこと等によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ、3百万円減少して38億71百万円となりました。この主な要因は、電子記録債務が3億24百万円増加したこと、未払法人税等が1億94百万円増加したこと、返品調整引当金が1億85百万円増加したこと、及び短期借入金が6億85百万円減少したこと等によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ、2億30百万円増加して79億56百万円となりました。この主な要因は、四半期純利益を3億73百万円計上したこと、退職給付に関する会計基準の適用による退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額として利益剰余金が45百万円増加したこと、及び剰余金の配当を1億73百万円実施したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、平成26年5月9日の「平成26年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を残存勤務期間に基づく割引率から単一の加重平均割引率へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が45,327千円減少し、利益剰余金が同額増加しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ減少しておりますが、影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	847,772	1,237,915
受取手形及び売掛金	3,011,465	2,851,378
商品及び製品	2,959,388	3,011,003
仕掛品	6,920	4,880
原材料及び貯蔵品	50,645	40,287
その他	457,467	436,087
貸倒引当金	△25,000	△18,000
流動資産合計	7,308,659	7,563,553
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,346,069	2,346,069
その他(純額)	514,345	505,854
有形固定資産合計	2,860,414	2,851,923
無形固定資産		
のれん	75,169	71,586
その他	89,412	83,876
無形固定資産合計	164,582	155,462
投資その他の資産		
敷金及び保証金	992,395	991,471
その他	342,304	332,427
貸倒引当金	△66,421	△66,421
投資その他の資産合計	1,268,278	1,257,476
固定資産合計	4,293,275	4,264,862
資産合計	11,601,935	11,828,416
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,154,081	1,060,607
電子記録債務	380,994	705,585
短期借入金	966,000	281,000
未払法人税等	69,420	263,701
賞与引当金	75,751	38,354
返品調整引当金	171,600	356,800
その他	376,308	543,797
流動負債合計	3,194,155	3,249,846
固定負債		
長期借入金	128,000	119,000
退職給付に係る負債	375,810	334,431
その他	177,619	168,560
固定負債合計	681,430	621,992
負債合計	3,875,585	3,871,838

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,339,794	3,339,794
資本剰余金	1,041,407	1,041,407
利益剰余金	3,718,869	3,963,549
自己株式	△370,608	△370,811
株主資本合計	7,729,462	7,973,940
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,191	2,215
繰延ヘッジ損益	12,774	△467
為替換算調整勘定	10,412	8,205
退職給付に係る調整累計額	△30,492	△27,316
その他の包括利益累計額合計	△3,113	△17,362
純資産合計	7,726,349	7,956,577
負債純資産合計	11,601,935	11,828,416

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	4,447,729	4,178,436
売上原価	2,366,082	2,216,402
売上総利益	2,081,647	1,962,033
返品調整引当金戻入額	131,000	171,600
返品調整引当金繰入額	334,600	356,800
差引売上総利益	1,878,047	1,776,833
販売費及び一般管理費	1,298,964	1,243,832
営業利益	579,082	533,001
営業外収益		
受取利息	619	494
受取配当金	106	2,005
為替差益	33,704	5,760
不動産賃貸料	3,840	3,769
貸倒引当金戻入額	—	7,000
売掛金回収差額	—	36,654
その他	973	814
営業外収益合計	39,243	56,500
営業外費用		
支払利息	3,219	3,587
支払手数料	2,750	3,125
その他	4,547	3,236
営業外費用合計	10,517	9,948
経常利益	607,808	579,552
税金等調整前四半期純利益	607,808	579,552
法人税、住民税及び事業税	280,645	260,532
法人税等調整額	△55,046	△54,201
法人税等合計	225,599	206,330
少数株主損益調整前四半期純利益	382,209	373,222
四半期純利益	382,209	373,222
少数株主損益調整前四半期純利益	382,209	373,222
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△765	△1,976
繰延ヘッジ損益	2,407	△13,241
為替換算調整勘定	9,963	△2,207
退職給付に係る調整額	—	3,176
その他の包括利益合計	11,605	△14,249
四半期包括利益	393,815	358,972
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	393,815	358,972
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注) 2
	衣服装飾品	身回り品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	65,473	4,382,256	4,447,729	—	4,447,729
計	65,473	4,382,256	4,447,729	—	4,447,729
セグメント利益又は損失(△)	△132,473	787,438	654,965	△75,882	579,082

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△75,882千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注) 2
	衣服装飾品	身回り品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	30,261	4,148,174	4,178,436	—	4,178,436
計	30,261	4,148,174	4,178,436	—	4,178,436
セグメント利益又は損失(△)	△122,263	735,562	613,298	△80,297	533,001

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△80,297千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。